

プロジェクト リース

項目 第 475 回企業会計基準委員会で聞かれた意見

### 本資料の目的

1. 本資料では、第 475 回企業会計基準委員会（2022 年 3 月 11 日開催）の審議で聞かれた主な意見をまとめている。

### 我が国に特有な取引等についての設例について

2. 設例を設ける方向性については賛同する。
3. 設例に示されたリース期間について、考慮すべき要因を総合的に勘案して決定したという分析の記載のみではなく何を総合的に勘案したのかを記載することにより設例が有用になるものとする。
4. 設例に示されたリース期間について、見積りには不確実性が含まれるため、一定程度のばらつきが生じうることを、結論の背景等で示したほうが良いのではないかと考える。
5. 設例に示されたリース期間について、「合理的に確実である」という用語を踏まえた場合、年数を幅で示すことは違和感がある。
6. 設例に示されたリース期間について、判断のプロセスと考慮した要素を示したうえで、最終的な判断の結果としての年数を示すことは、作成者の側に立って有用なものとする。
7. 事務局の提案された設例は、「合理的に確実である」という判断に非常に役立つものとするが、分析においては、検討プロセスが分かるように、最初に延長オプションを行使するか否かを判断し、次にリース期間の年数の見積りをするという形で、判断の過程を順を追って説明したほうが良いと考える。

### IFRS 第 16 号における設例の検討について

8. 特段の意見は聞かれなかった。

以 上